

応募方法 1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(☐koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

風邪に病む老いのあわれよ憫として年明けの陽窓より見つる 齋藤 啓子
暮れに煮たる黒豆孫子ら待つと聞く今年も遅れるしあわせを思う 阿部かつみ
三箇日ちよつと食べ過ぎひさびさに買物物がたら歩くことにせん 佐藤 啓子
もう一件と保険のノルマに苦勞せしあの頃のこと夢に見るかな 小室アイ子
咳けば応ふるやうにあらちこちから咳聞こえくる院内に臥す 寺崎 悦子
物価高つづく中での初詣金蛇神社を今年はえらぶ 佐藤ひろ子
都会にも限界集落ありといふマンモス団地かテレビは報ず 村上八重子
スマホに替えてみたれど老い我や戸惑うばかりまた時を掛く 遠藤 舞
同級会で「星影のワルツ」肩組んで唄いし友よ今いかに居る 菊地せつ子
駅に着けばブロンズ像は寒げなれど蔵王の山並み優しく迎う 我妻 孝則

【評】一首目、卒寿に向かう作者だ。斯く残念な元日を記録する。惘は、ほんやりするの意である。
二首目、作りがいが生きがいという作、四句までの力行音がいい。
三首目、日記に書くような小さな思い、短歌にすると、忘れないねえ。

俳壇 山家 弘子 選

湯豆腐の湯気の向こうに笑顔見ゆ 山田 もも
年賀状座り直して読みにけり 木村 芳春
ほどほどに物忘れして初笑い 佐川 鉄輪
牛飼いの長靴白き初仕事 平間 幸恵
ひらひらと湯舟に木の葉迷い散る 村上八重子

柳壇 四竈 英夫 選

冬椿野山に凜と咲きをりぬかの空に雲一つ無き初日かな 菊地せつ子
初日の出蔵王の峰を染めにけり 星 隆志
おみくじの吉でスタート初詣 末吉アツ子
白鳥の啼き声ひびく青い空 佐藤 啓子

【評】一句目、湯豆腐が煮立っていると、あたり一面白い湯煙におおわれる。各自の好みの薬味で食べる。和やかな雰囲気が出た。
二句目、年賀状を手にして、思わず座り直して正座した。襟を正して読む。恩師か、それとも命の恩人か。
三句目、「果けたのでは」と心配すると心身に悪い。そのときはそのときである。笑う門には福来たるである。

雑念も流るる如し除夜の鐘 菊地せつ子
混雑と無縁正月も家にいる 佐藤 啓子
ゴミ当番病談義に花が咲き 星 明
あの苦勞バネに頑張り今がある 志村かつい
手抜きでも達成感の暮れ掃除 末吉アツ子
新年の挨拶せぬうち旧正に 遠藤 舞
食べ過ぎて採血結果懸念する 菊川いつ子
暖房のファンの音ささ子守唄 小室アイ子
夢歩く孫と一緒の空の旅 木村 芳春
国会もカタカナ目立つ欧米化 我妻 孝則

【評】一句目、百八つの煩惱を流してくれる除夜の鐘。鐘の音が洗われる思いがする。明鏡止水の心境で新年を迎える清々しさ。
二句目、年末年始の帰省ラッシュで大混雑。どこへも出かけず混雑を茶の間のテレビで見ている。皮肉を込めたユーモアの句。
三句目、同病相哀れむかのよう、お互いの持病などが話題となり、しばし盛り上がる。「同級会業自慢に孫自慢」



▲新成人の抱負を披露する大野誉尚さんと山田市長

新成人の抱負を誓う
手をつなぐ育成会「新年・成人を祝う会」

1月19日、大平公民館で「新年・成人を祝う会」が開催されました。これは、障がい者の保護者らで組織する「白石市手をつなぐ育成会」が主催したもので、本年度20歳を迎えた大野誉尚さんを市内外から出席した約50人が祝福。大野さんは「今後も仕事を一杯頑張っていきたいです」と新成人の抱負を語ってくれました。



▲全国大会に出場する児童たち（左から）白下麗羅さん、星陽色くん、渡邊遙士くん、松野裕磨くん

感謝の気持ちを胸に臨む
全国小学生ソフトテニス大会出場

白石ソフトテニス協会に所属する本市の児童が、「全国小学生ソフトテニス大会宮城県予選」を見事突破し、3月29日から千葉県で行われる全国大会に出場します。渡邊遙士くんは「全国大会出場はいつも支えてくれる両親や監督・コーチ、仲間のおかげです。昨年より上位入賞を目指します」と話してくれました。



▲みんなで餅つき大会！ おいしいお餅ができました

子どもみんなの居場所を
はなまる子ども食堂「もちつき大会」

1月25日、ポーチパークではなまる子ども食堂「もちつき大会」が行われました。この日はボランティアによる獅子舞披露、昔あそび、餅つき大会などが行われ、つきたてのお餅も振舞われました。代表の堀道子さんは「今後も子どもたちを支援するため、活動を継続していきたいです」と話してくれました。



▲小学生の部で優勝した「かませ犬」。全力で綱を引きます！

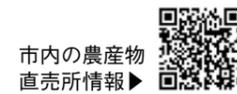
今年も白熱の綱引き！
第34回市民綱引き大会

1月26日、ホワイトキューブで「第34回市民綱引き大会」を開催しました。今大会は35チーム約500人が出場し、頂点を目指して白熱した勝負を展開。小学生の部は白石第二小学校の「かませ犬」、中学生の部は東中学校の「バスバレ」、一般の部は「大笑い…SPAファイナル2」がそれぞれ優勝しました。

Shiroishi Market フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～



白石の春の味覚 「寒ざらしそば」

寒ざらしそばは、毎年大寒の時期から立春の時期までのおよそ2週間、ソバの実を蔵王連峰の冷たい清流に浸すことでアクや渋みが抜け、ほのかな甘みを感じるのど越しの良いそばに仕上がることが特徴です。
市内では4月3日(木)から材木岩公園内「小原なごみ茶屋」で数量限定で提供します。ぜひご賞味ください！

- 営業時間 11:00～14:30
- 定休日 火・水曜日 ☎29-2760

▲メニューと金額はホームページでお知らせします

☎農林課 ☎22-1253